

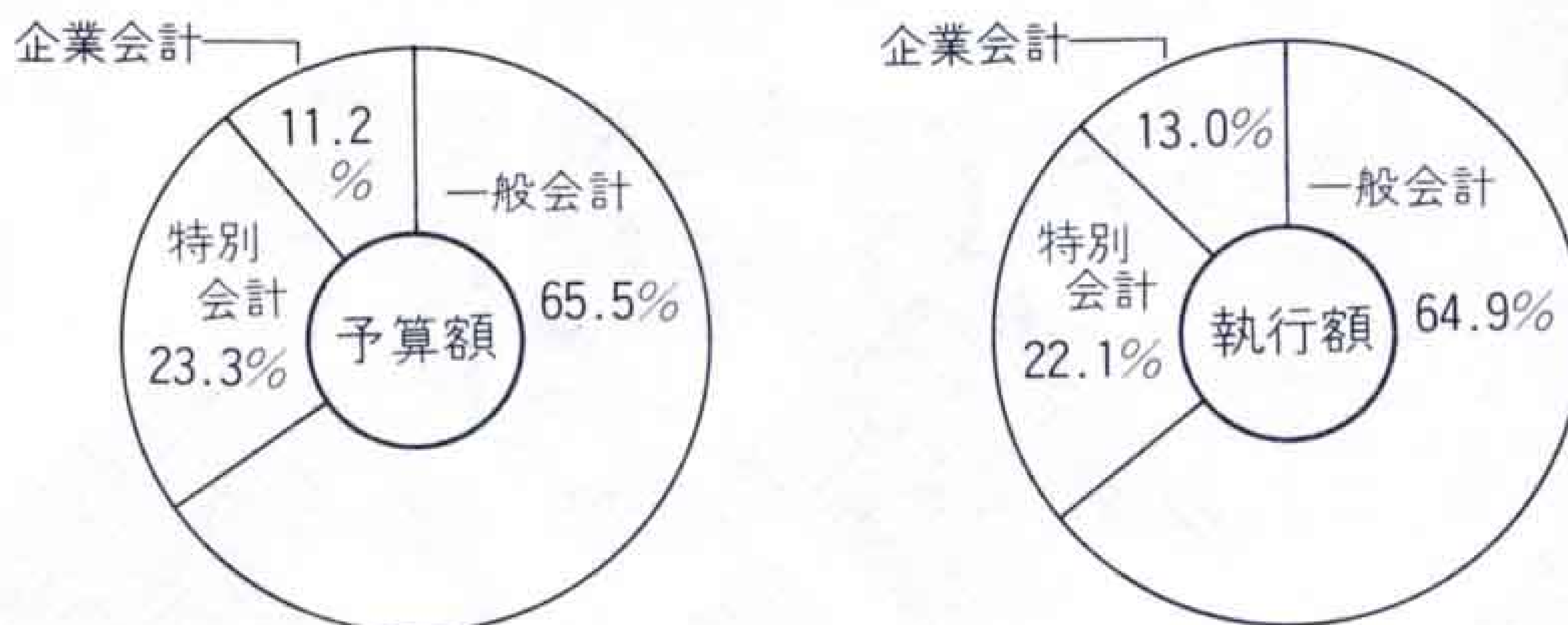


整備がすすむ西部浄化センター

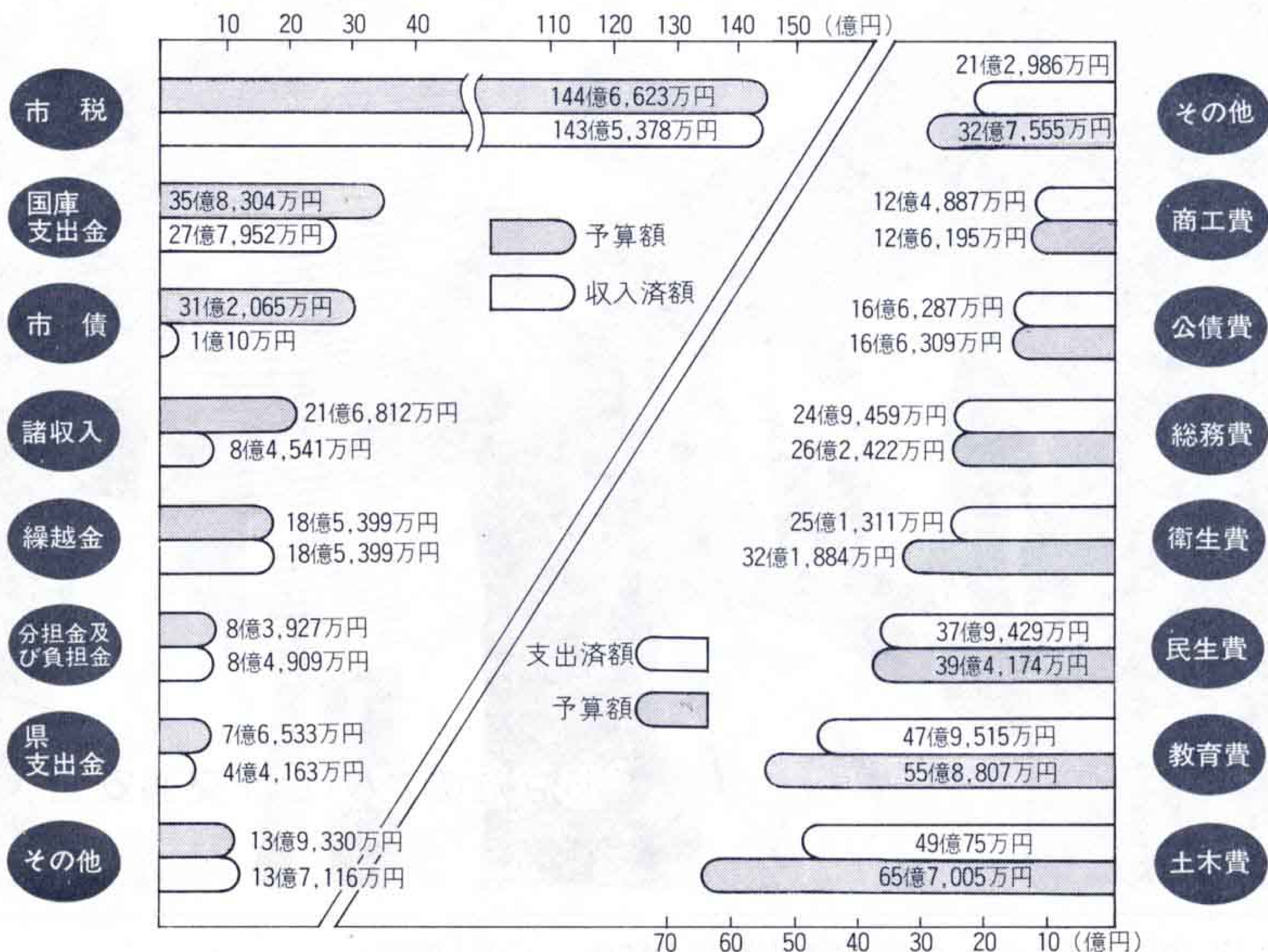
市の家計簿

市では、毎年2回財政事情を公表しています。昭和54年3月31日
(昭和53年度) 現在の財政事情は、次のとおりです。

会計別予算額と執行額(歳出)の割合

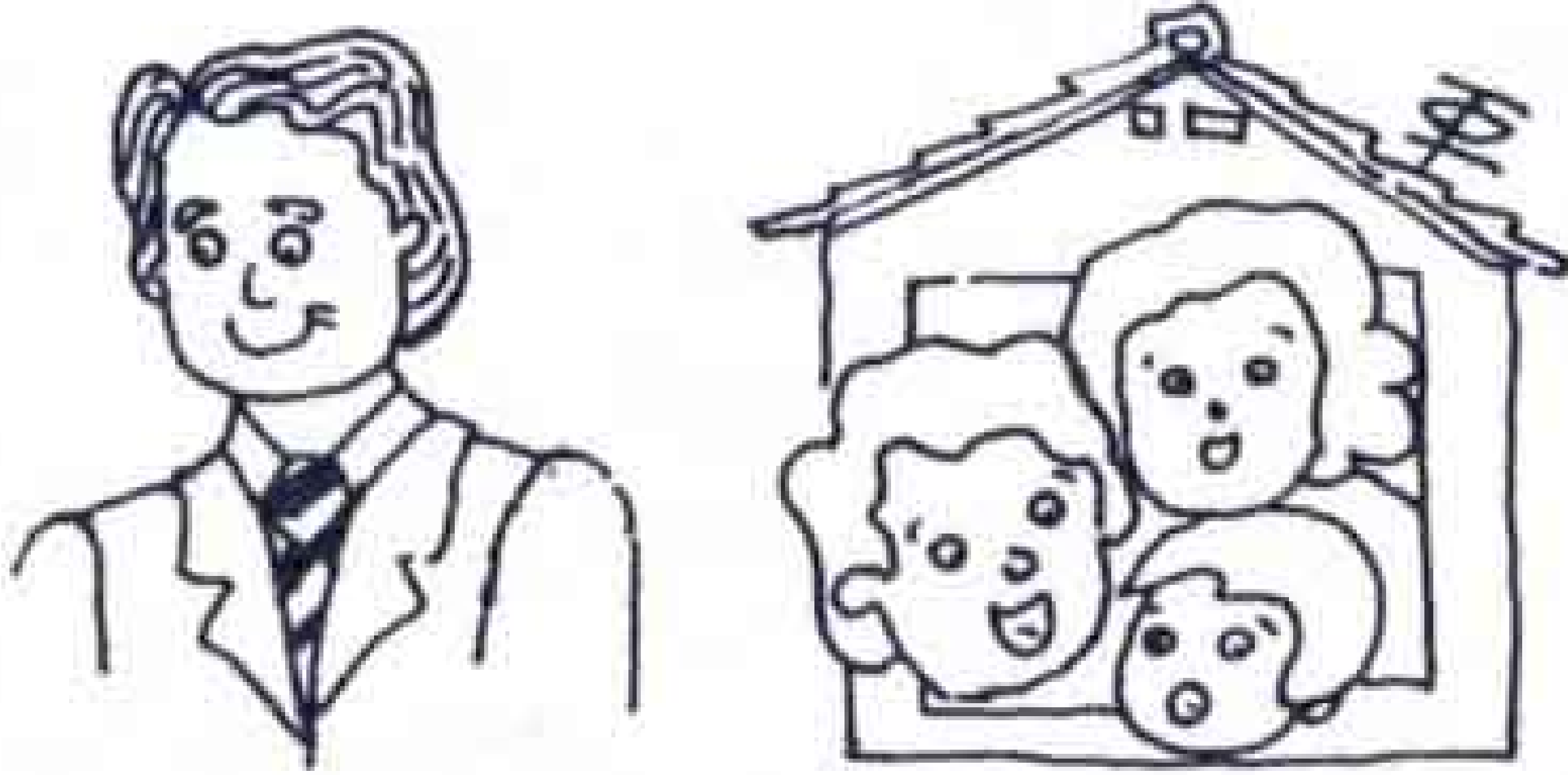


昭和53年度の予算額と執行状況



市民の市税負担額

〔昭和53年度市税（個人、法人を含む）現計予算による〕



1人当たり 70,008円
1世帯当たり 252,504円

ご存知ですか

国民年金加入者がおさめた保険料は、将来年金を支払うときの財源（年金積立金）としていったん大蔵省に預けられます。このおかねが、加入者や受給者、地域のみなさんのための公共福祉施設などの建設資金として利用されることをご存知ですか。当市でも年金資金の融資を受けて、都市計画事業である街路の整備、土地区画整理事業と下水道事業の資金として、又岩松公民館などが建てられました。

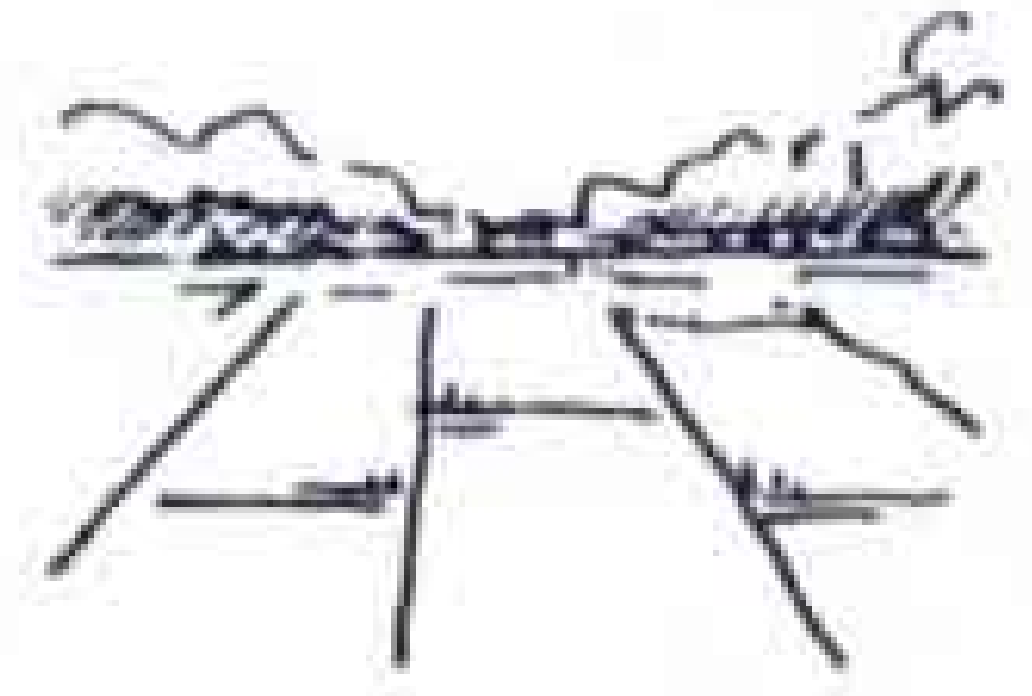
このように、年金は単に老後や万一のときだけでなく、いつもなんらかの方法で利用されているのです。

市有財産

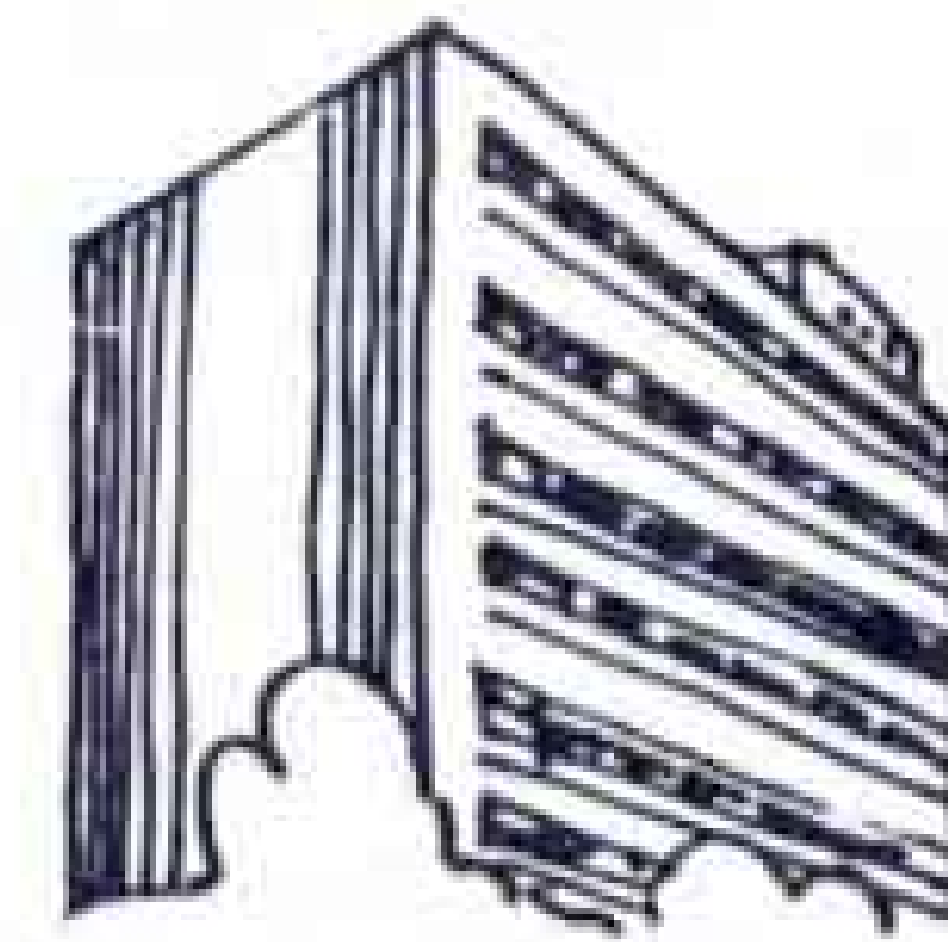
・有価証券
2,582万円



・土地
4,701万7,938平方メートル

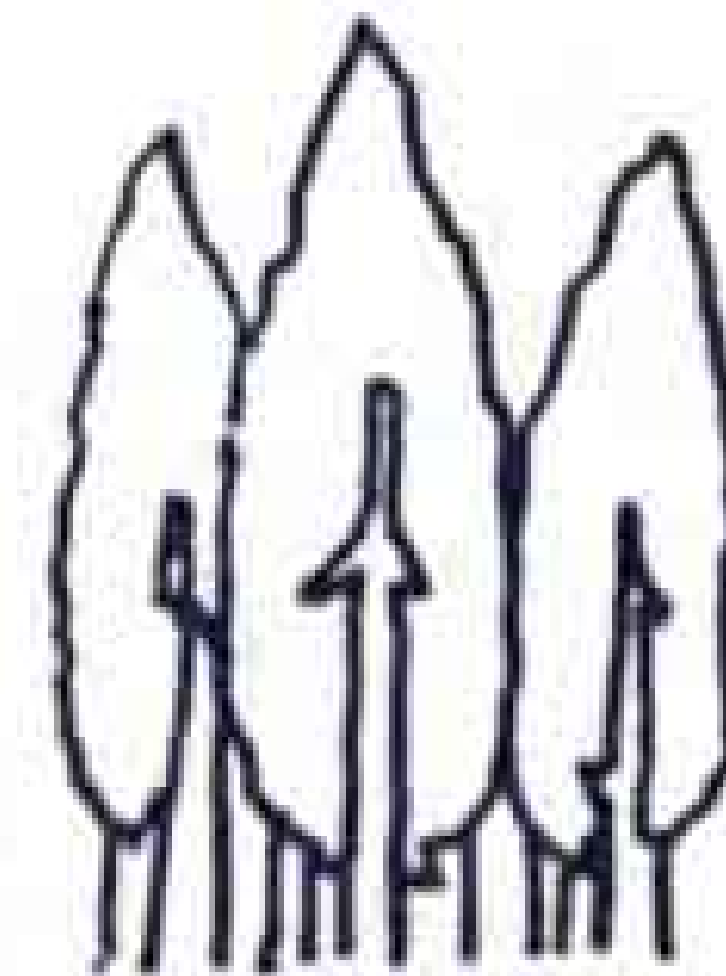


・建物（延面積）
45万4,957平方メートル



木造 6万1,596平方メートル
非木造 39万3,361平方メートル

・立木（材積）
15万8,125立方メートル



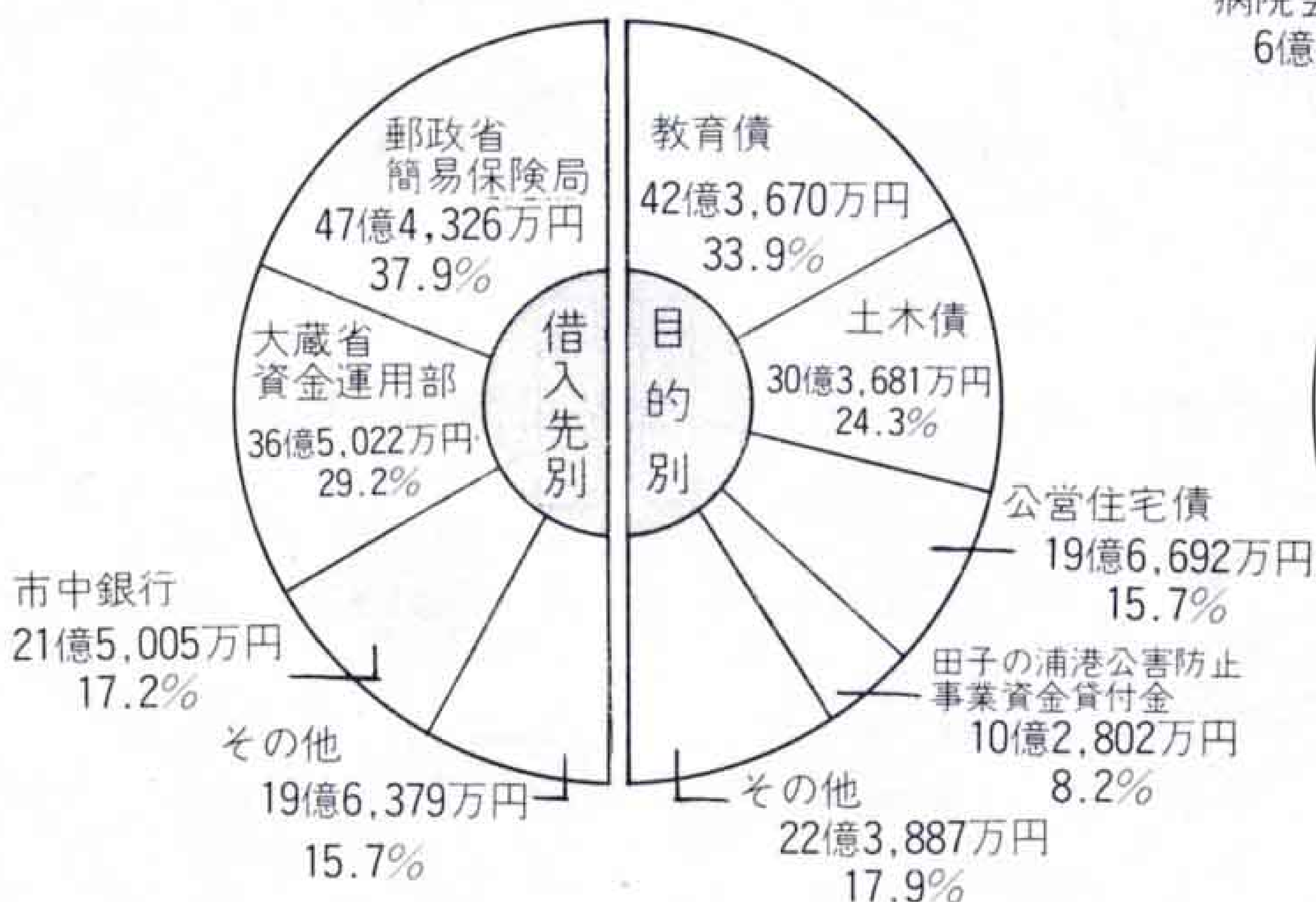
・車両
211台



市債の状況

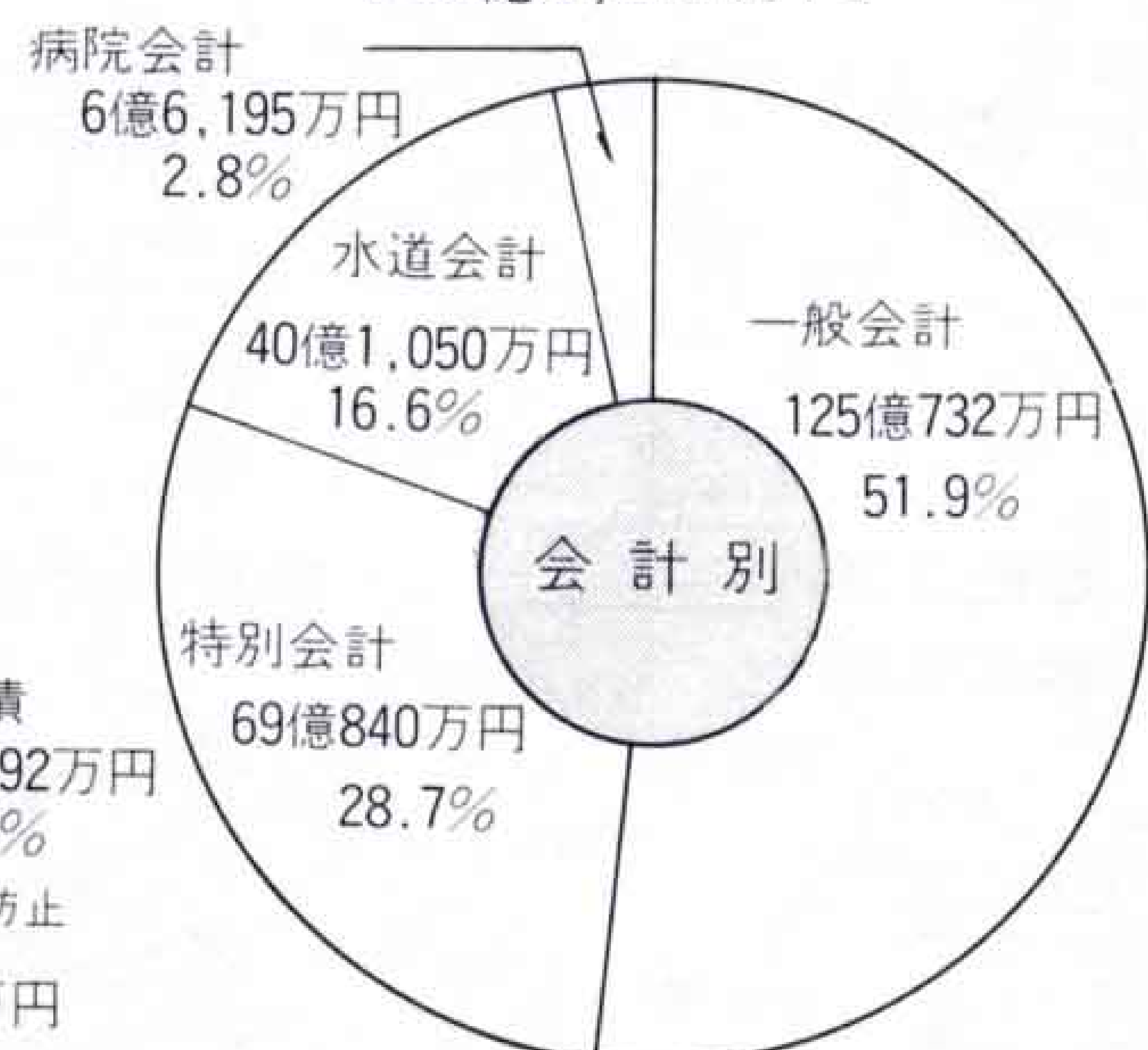
一般会計市債の状況総額

125億732万円



市債総額

240億8,817万円



昭和53年度公営企業・特別会計の予算執行状況

水道事業

収入合計	13億1,119万円
営業収益	11億2,143万円
営業外収益	1億8,945万円
特別利益	31万円
支出合計	13億1,534万円
営業費用	10億4,804万円
営業外費用	2億6,730万円
純損失	415万円
但し、一般会計よりの補助金 9,800万円が営業外収益の内に含まれている。	
総配水量	3,123万立方メートル
1日平均	8万5,567立方メートル
1日1人平均	475リットル
(昭和53.4.1～54.3.31)	



市立病院

収入合計	27億 848万円
医業収益	24億7,890万円
医業外収益	2億2,357万円
特別利益	601万円
支出合計	26億9,011万円
医業費用	26億2,447万円
医業外費用	6,564万円
純利益	1,837万円
但し、一般会計よりの補助金 8,810万円が営業外収益の内に含まれている。	
入院患者	9万1,250人
外来患者	17万8,200人
外来1日平均	600人
(昭和53.4.1～54.3.31)	



特別会計

(財産管理等、特別会計は省略しました。)

国保会計



収入額	34億 404万円
支出額	26億7,022万円

依田原新田 区画整理会計



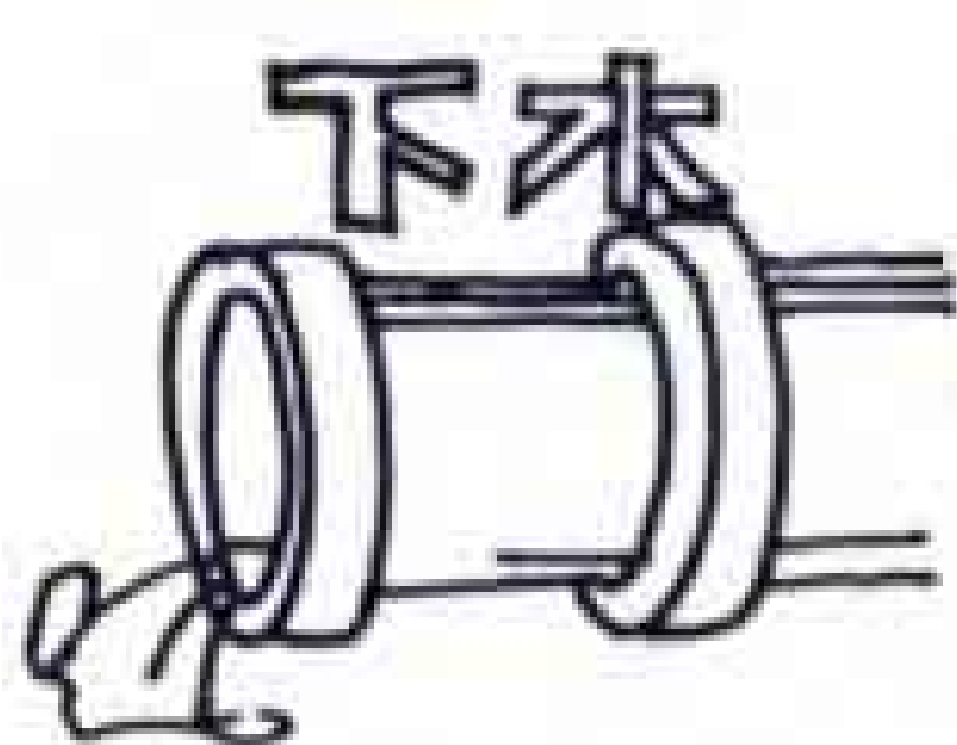
収入額	6億 572万円
支出額	6億3,828万円

地方卸売市場会計



収入額	5億6,924万円
支出額	6億2,405万円

下水道会計



収入額	30億4,163万円
支出額	30億5,217万円

富士中部区画整理会計



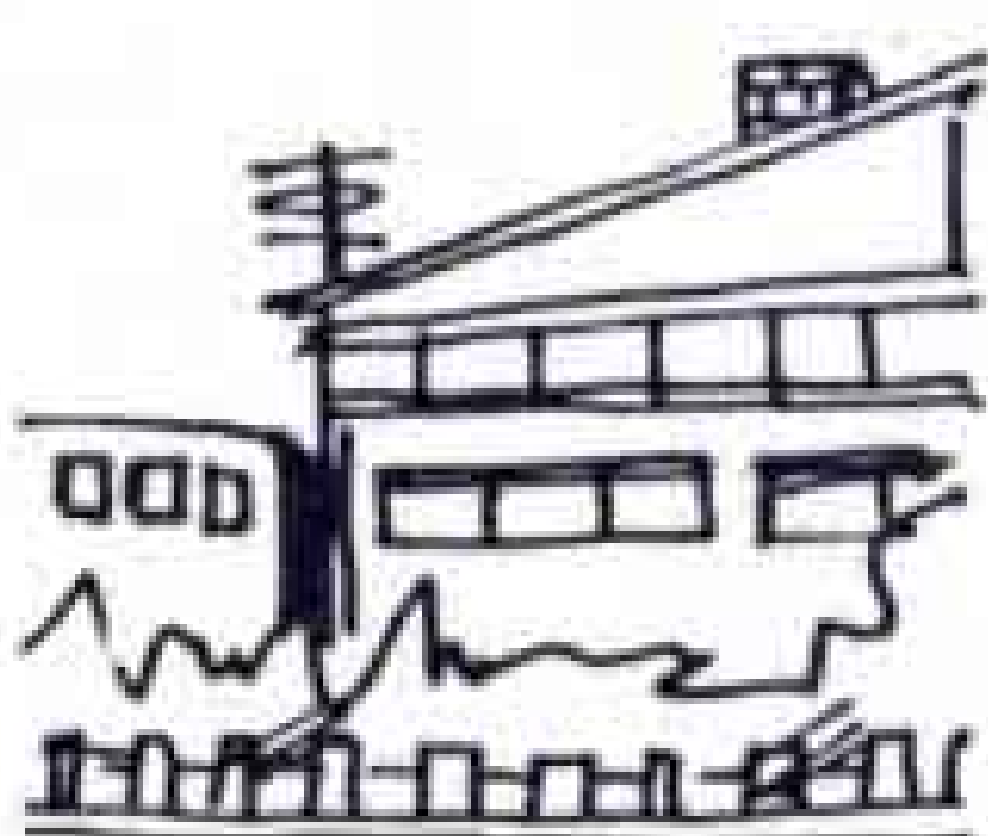
収入額	1,298万円
支出額	1,265万円

駐車場会計



収入額	6,858万円
支出額	5,331万円

青島・津田区画 整理清算金会計



収入額	394万円
支出額	233万円

学校給食会計



収入額	8,868万円
支出額	8,752万円

公共用地先行取得会計



収入額	8億2,968万円
支出額	8億3,288万円